

# TOYO ELECTRIC CORPORATION



電子の夢を創る

東洋電機株式会社

証券コード:6655



## CONTENTS

トップインタビュー

次の飛躍に向けて育成と挑戦をすることに  
私たちは強い意志を持って取り組んでいきます。

1

特集/トピックス	3	社員インタビュー	9
セグメント別概況	5	会社概要/株式状況	10
連結決算概要	7		

## 第83期 報告書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

# 次の飛躍に向けて育成と挑戦をすることに 私たちは強い意志を持って取り組んでいきます。



日頃のご支援に心より感謝申し上げます。

第83期(2021年4月1日から2022年3月31日まで)を終了しましたので、ここに謹んでご報告をさせていただきます。

新型コロナウイルス感染症の長期化により、厳しい経営環境が続いています。それに追い打ちをかけるように、原材料の価格が高騰しています。

当社としては、開発力・技術力の強化に加え、製造工程の見直しなどに努め、コロナ禍収束後の猛ダッシュに向けた体制強化を急いでいます。

株主の皆様には、引き続きご支援を賜りますよう、よろしくご願ひ申し上げます。

代表取締役 松尾 昇光

Q1

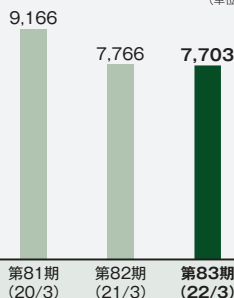
コロナ禍が長期化し、産業間にも格差が生じています。  
東洋電機はいかがでしたか。

コロナ禍は足掛け2年半になろうとしています。人の往来にも制約があり、企業の設備投資も慎重にならざるを得ません。また、サプライチェーンの混乱であらゆる資材が高騰しています。代替品で対応したり、海外関係会社を通して新たな調達先を探ったりしていますが、半導体チップなど一部部品の供給不足により、製品によっては1年から1年半ほどの納入遅れが生じています。

## 連結決算ハイライト

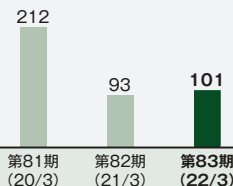
### 売上高

(単位:百万円)



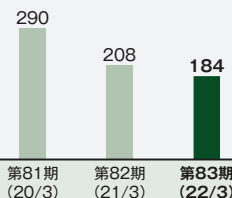
### 営業利益

(単位:百万円)



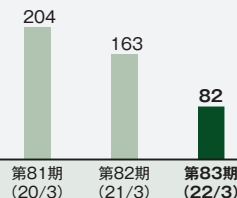
### 経常利益

(単位:百万円)



### 親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:百万円)



部門別で見ると、国内、海外とも前期を下回りました。その中で好調なのは変圧器部門です。DX(デジタルトランスフォーメーション:デジタル技術による事業の変革)やBCP(災害時における事業継続計画)の需要から、太陽光関連やデータセンターの設備増強が背景にあります。

## Q2 「東海ものづくり大学」というラジオ番組に出演されましたが、お話をされたことをお聞かせください。

当社はBtoBの製品が中心で、一般の方にはなじみが薄いです。一般視聴者が対象のラジオ番組だけに、分かりやすくと心掛け、当社の事業を「エネルギー分野」「産業FA分野」「社会インフラ分野」の3分野だと説明しました。

また、若手の皆さんは自分の仕事が社会とどのような関わりを持ち、社会にどのように役立っているかにとても敏感です。私たちの仕事も社会が抱える課題の解決につながっています。そこで現在、当社は国連が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)の17の目標から7つのテーマに絞り込んで事業に結び付け、さらに従業員の成長につなげるため、「SDGs行動宣言」「SDGs7つの取り組み」を策定し、挑戦していることもお話ししました。

## Q3 社会の課題を自分事とするには、越えなければならぬ壁もありそうですね……。

今進めている「中期3年経営計画」では、3つの壁の克服を提案しています。1つ目は「技術の見える化と承継、社外との協業体制」、2つ目は「挑戦する姿勢とその挑戦を評価する人材の育成」、3つ目は「東洋電機を未来につなげる次世代の体制と仕組みづくり」です。

1つ目については、その昔、技術は先輩から盗んで覚えるものとされてきました。これが災いしてか、部下に技術を伝えるのが苦手という先輩がいます。これでは若手は育ちません。技術を“見える化”するとともに、社外との思い切った協業も必要です。

2つ目については、失敗を恐れずチャレンジする姿勢です。また、それを正しく評価する仕組みも必要です。

3つ目については、次世代の体制と仕組みづくりです。現在、各部門から5~6名のメンバーを集めて、10年後の東洋電機のあり方を議論しています。トップダウンとボトムアップの両面から率直な意見を出し、未来に通用する東洋電機を育てなければなりません。

## Q4 難局を乗り越えるには経営陣と従業員の連携が何よりも大切です。あらためて決意をお聞かせください。

本年6月で社長就任から丸10年を迎えます。私が今日あるのは従業員の協力があってこそだと思っています。

ただ、現状に決して満足してはいられません。株主様や従業員に報いるためにも、さらに社会に役立つ企業、社会から頼りにされる企業、持続可能な成長ができる企業を目指さなければなりません。

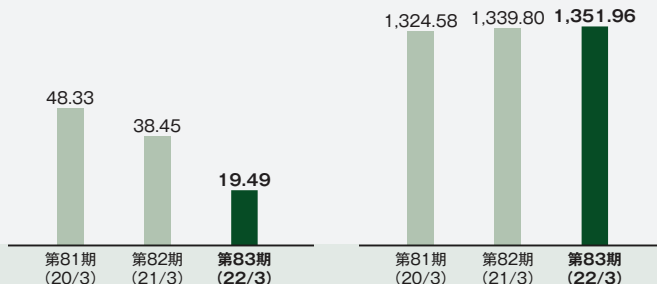
私は「SDGs7つの取り組み」のトップで「営業利益率6%の達成」を掲げています。実はこれが達成できないと、新しい分野の製品開発だけでなく、従業員の待遇改善すらできないのです。

目標は単なるお題目であってはなりません。全社で共有し、全員で挑戦し、3つの壁の克服もあわせて、目標の達成に向け全力で取り組んでまいります。

株主様をはじめステークホルダーの皆様これまで以上のご支援とご理解をよろしくお願い申し上げます。

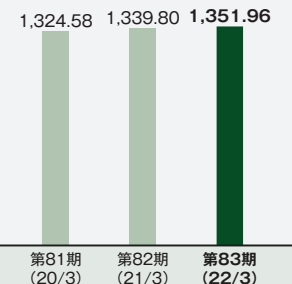
### 1株当たり当期純利益

(単位:円)



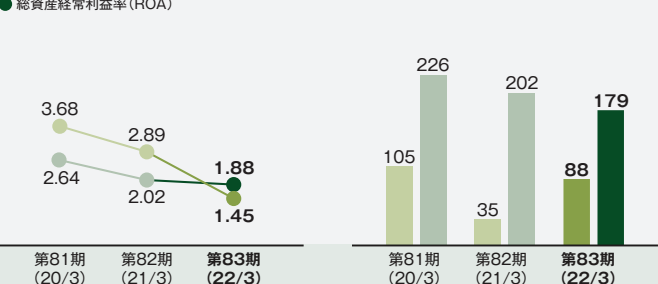
### 1株当たり純資産額 (BPS)

(単位:円)



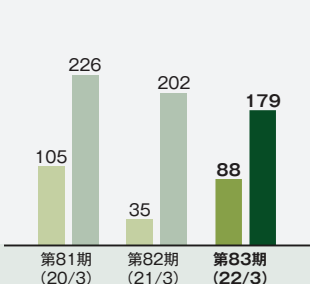
### 株主資本利益率 (ROE)/総資産経常利益率 (ROA)

(単位:%)



### 設備投資額/減価償却費

(単位:百万円)



## ◎カーボンニュートラルに向けて “脱炭素”のお困りごとなら ご相談ください



R&D センター長

すが ゆきひろ  
菅 幸彦

Q1

最近話題のSDGs(持続可能な開発目標)でも  
気候変動対策は大きな柱です。  
なぜカーボンニュートラルは必要なのでしょうか。

各地で風水害の発生、砂漠化や氷河の融解速度の加速化が見られます。人間の活動で生じるCO<sub>2</sub>に代表される温室効果ガスが原因だとされ、これ以上、CO<sub>2</sub>を排出しない、または排出されるCO<sub>2</sub>と吸収されるCO<sub>2</sub>をプラスマイナス・ゼロにするカーボンニュートラル(炭素中立)が必要になってきました。

2015年にフランスで開催された国連気候変動枠組条約締約国会議(COP21)で、パリ協定が採択されました。

すべての締約国が温室効果ガスの削減目標に取り組み、世界の平均気温の上昇を産業革命以前に比べて2℃以内に保つ、出来る限り1.5℃以内に抑える努力をしていくことになりました。

更に日本政府は2020年10月に、「2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする」カーボンニュートラルを目指すことを宣言、法定化するとともに「グリーン成長戦略」を策定しました。

Q2

時間が切迫している割には、  
どこから手を付けたらよいのか、企業も個人も  
その対策に頭を悩ませているのではありませんか。

おっしゃるとおりです。R&Dセンターは、東洋電機グループの将来の技術開発テーマを探り、事業部につなぐ役割があります。今話題のDX(デジタルトランスフォーメーション:デジタル技術による事業の変革)では、超高速光無線装置の研究を行っています。GX(グリーントランスフォーメーション)は経済成長と環境保護を両立させる「グリーン成長戦略」ですが、当社としてもその一翼を担えようと考え、昨年度からGXを新たな研究テーマとして追加しました。

具体的テーマの発掘として、カーボンニュートラルをテーマに昨年6月にお客様企業アンケートをしたところ、多くのお客様から「何から取り組んだらよいのか分からない」という回答が寄せられました。

私どもとしては、まず世界の現状や国内の動向を探るとともに、その基礎となる情報の発信から行うことにしました。

Q3

相談窓口を設け、YouTubeなどを使った発信も  
スタートとしています。反響はいかがですか。

コロナ禍ということもあり、お客様と膝づめでお話しすることが難しくなっています。仲間からYouTubeを利用しようという提案もあって、「脱炭素相談窓口開設のお知らせ編」「温室効果ガス編」「二酸化炭素編」「カーボンニュートラル編」と順次アップしました。

これは反省ですが、やや真面目に大上段から構えすぎたために「東洋電機に何を頼めるのか」との声もありました。そこで当社内の取り組み事例をご紹介します、ご参考にして頂こうということになりました。

その第一歩、「温室効果ガスの排出量をどのように算出するのか」として2022年2月にアップした「カーボンニュートラルに向けた取り組み①」では、サプライチェーン排出量のSCOPE1「燃料の燃焼」について、続く「取り組み②」で



は、SCOPE2「電気の使用」をご紹介します。今後このシリーズは、具体事例を盛り込んで順次紹介していく予定です。お客様の身近な対処法のご参考になれば幸いです。



## Q4 脱炭素の相談窓口だけで終わるのではなく、事業に結びつくとういんですね。

事業につなげたいという思いはあります。ただ、R&Dセンターとしては、お客様と事業部をつなぐ仲立ちの役割に徹します。お客様へのご対応は、お客様のご要望をしっかりと聞いたあと、各事業部とともに具体的にご対応することになります。

YouTubeをご覧頂ければお分かりになるように、カーボンニュートラル関連の動画の下には、各事業部がお客様にお勧めしたい製品などの動画も掲載しています。たとえば、「知っておきたい、ヒータ温度制御って何だろう?編」では、電力調整器や温度調節器の役割をご紹介します。

実は、カーボンニュートラルに向けた手法にはいろいろなアプローチがあるのですが、当社のスタンスは、「何でもできる、何でもやる」というものではありません。確かにコストをかければできる場合もあるのですが、当社のお客様であるモノづくりメーカーやその間に入っている電気機器商社のご要望を、お客様ごとにカスタマイズして、解決策を導き出さないとはいけません。当社の売りは「小さな投資で大きな成果につながる」ことが大前提となります。

## Q5 日常生活でもカーボンニュートラルを心がけているそうですね。ぜひお聞かせください。

太陽光発電などの再生エネルギーを買い取るFIT(固定価格買取制度)ができた直後に、売電と環境保護の思いから自宅に太陽光パネルを設置しオール電化にしました。10年経過した今でも年間では、自宅で消費する電気の使用量を上回る電気を太陽光発電でまかっています。

今後は、蓄電池や電気自動車で災害にも強い自宅にしたいと考えています。

## 神屋工場1号館の外壁塗装工事をしました

神屋工場が1989年2月に竣工し、2005年1月に大規模改修を実施して以来、2022年1月から3月にかけて、17年ぶりとなる2度目の外壁塗装工事を実施しました。

今回は従来のグレーを基調にしましたが、アクセントとして濃淡を付け、ピロティ外周と街路灯を東洋ブルーにして統一感をもたせました。

ピロティの軒下は、以前はダークブラウンでしたので落ち着いた雰囲気がありましたが、今回は白色にしてガラリーと雰囲気を変えました。玄関内にも明るさが飛び込んできます。

お客様が来社された際は、その明るい印象を感じていただけたと思います。

併せて、シーリング工事も実施し、雨水が侵入しないための対策も強化しています。

今後もより良い作業環境を整えるため、計画的に修繕を実施する予定です。



## ラジオ番組に出演しました

当社代表取締役 松尾昇光が2022年3月21日に東海ラジオにて放送されました「第72回東海ものづくり大学」に出演しました。是非ご視聴ください。



## 1

## 国内制御装置関連事業

売上高

6,330 百万円

前年同期比 2.0%減

国内制御装置関連事業は、当社グループの中核事業として、日本国内を中心に事業展開しております。当事業は3部門から構成されており、2部門増収、1部門減収となった結果、売上高は6,330百万円(前年同期比2.0%減)となりました。

(注)2020年10月1日付の会社組織の一部変更により、デバイスソリューション部門をエンジニアリング部門および機器部門へ統合しました。これに伴い、組織の変更が前連結会計年度の期首に行われたと仮定し、各部門の前年同期比を記載しております。

構成比

エンジニアリング部門

26.4%

82.2%

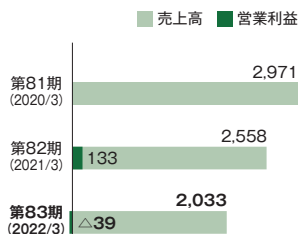
変圧器部門  
28.5%機器部門  
27.3%

## エンジニアリング部門

エンジニアリング部門の事業は、業種業界ごとに異なる制御システムを提供しております。当事業の内、搬送制御分野などが減少したことなどにより、売上高は2,033百万円(前年同期比20.5%減)となりました。

売上高 2,033 百万円 前年同期比20.5%減

売上高・営業利益推移 (単位:百万円)



主要製品

- ▶ オンデマンドフォーム印刷機電装品
- ▶ インテリジェント多機能リレー (IPR)
- ▶ 宛名紙印刷搭載機



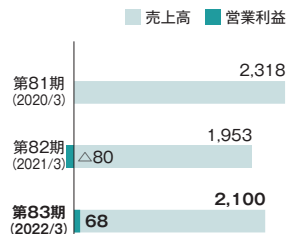
宛名紙印刷搭載機

## 機器部門

機器部門の事業は、光技術を活用した様々な産業設備用機器を自社開発し、自社製品として提供しております。当事業の内、空間光伝送装置の研究開発案件の受注などにより、売上高は2,100百万円(前年同期比7.5%増)となりました。

売上高 2,100 百万円 前年同期比7.5%増

売上高・営業利益推移 (単位:百万円)



主要製品

- ▶ 空間光伝送装置
- ▶ エレベータ・エスカレータ関連機器



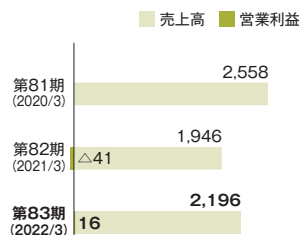
空間光伝送装置

## 変圧器部門

変圧器部門の事業は、当社が設立以来営んでおり、受配電用変圧器から機械設備用変圧器などを提供しております。当事業の内、データセンター向けや再生可能エネルギー関連の設備投資などもあり、売上高は2,196百万円(前年同期比12.8%増)となりました。

売上高 2,196 百万円 前年同期比12.8%増

売上高・営業利益推移 (単位:百万円)



主要製品

- ▶ 乾式変圧器
- ▶ モールド変圧器
- ▶ 耐雷変圧器
- ▶ 始動リアクトル

乾式変圧器  
TKHIIIシリーズ

## 2

## 海外制御装置関連事業

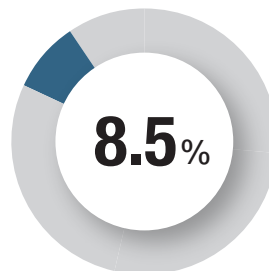
売上高

653 百万円

前年同期比 8.2%増

海外制御装置関連事業は、当社グループの海外企業2社が事業を展開しており、中国南京市にある南京華洋電気有限公司は中国国内向け盤関連製品の製造販売や、中国国内やタイ王国などに向けたエレベータ関連センサの製造販売を行っております。また、タイ王国にあるThai Toyo Electric Co.,Ltd.は南京華洋電気有限公司から輸入したエレベータ関連センサの組立・検査・販売を行っております。当事業は、中国国内市場におけるコロナ政策の行動制限などに起因する経済不安や、タイもコロナ禍の影響を受けロックダウンなどもありましたが、売上高は653百万円(前年同期比8.2%増)となりました。

構成比



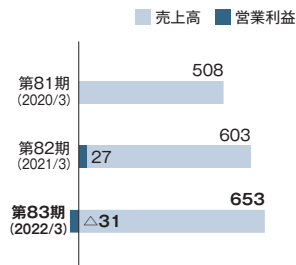
主要製品

- ▶ 盤関連製品  
(南京華洋電気有限公司のみ)
- ・ 高圧受配電盤
- ・ コントロールセンタ
- ・ PLC応用制御盤



C型コントロールセンタ

売上高・営業利益推移 (単位:百万円)



- ▶ エレベータ関連製品  
(南京華洋電気有限公司と Thai Toyo Electric Co., Ltd.)
- ・ マルチビームセンサ
- ・ かご位置確認用センサ

エレベータセンサ  
「かご位置確認用センサ」

## 3

## 樹脂関連事業

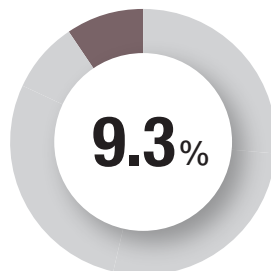
売上高

718 百万円

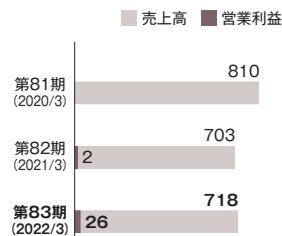
前年同期比 2.1%増

樹脂関連事業は、当社グループの東洋樹脂株式会社が展開している樹脂リサイクル事業です。当事業は、自動車関連業界の回復により自動車部品用樹脂の需要が増加したことなどにより、売上高は718百万円(前年同期比2.1%増)となりました。

構成比



売上高・営業利益推移 (単位:百万円)



主要製品

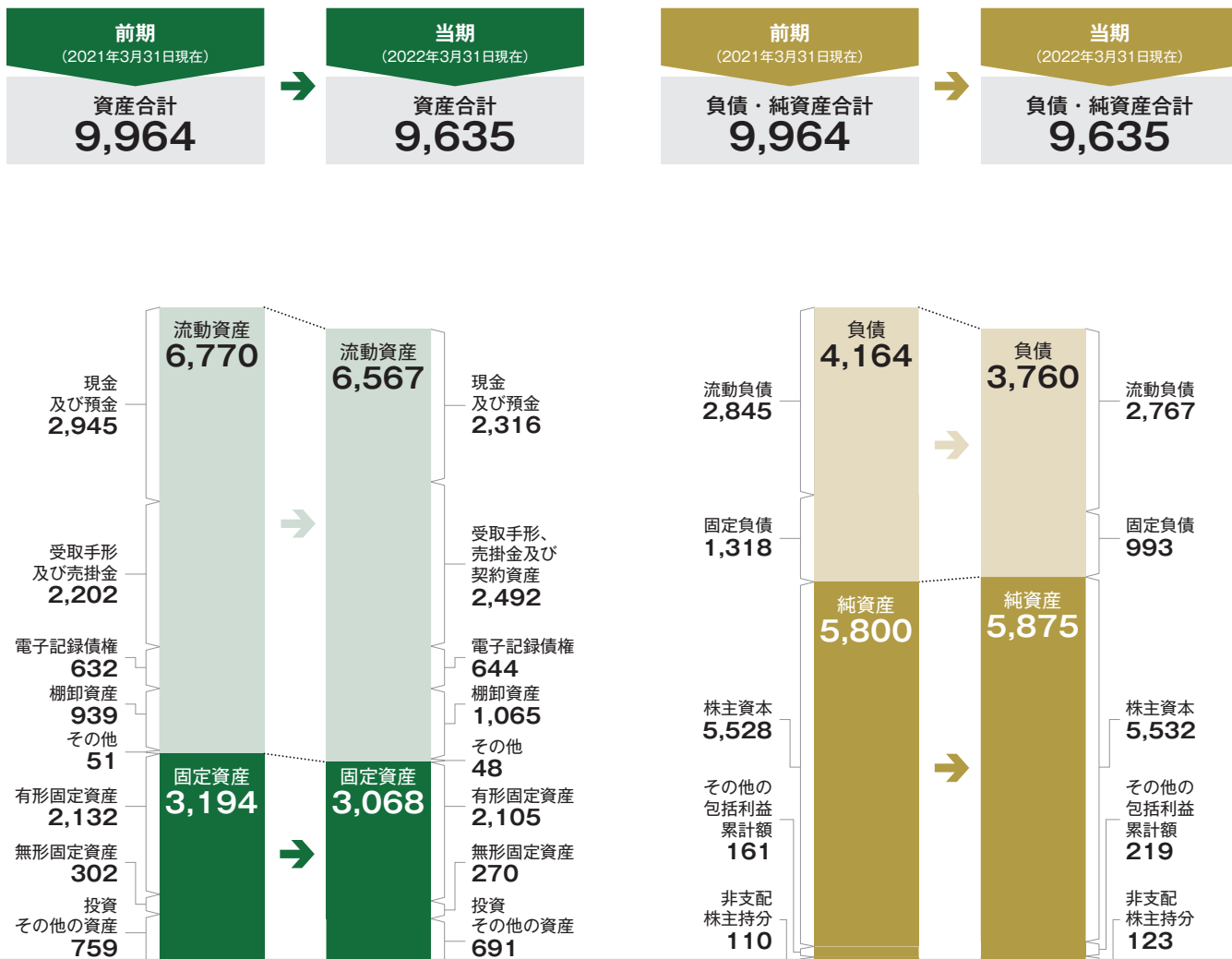
- ▶ 廃プラスチックのリサイクル
- ▶ リサイクル樹脂ペレットの生産・販売
- ▶ プラスチックのコンパウンド受託加工
- ▶ 樹脂パウダーの生産



樹脂ペレット

連結貸借対照表の概要

(単位:百万円)



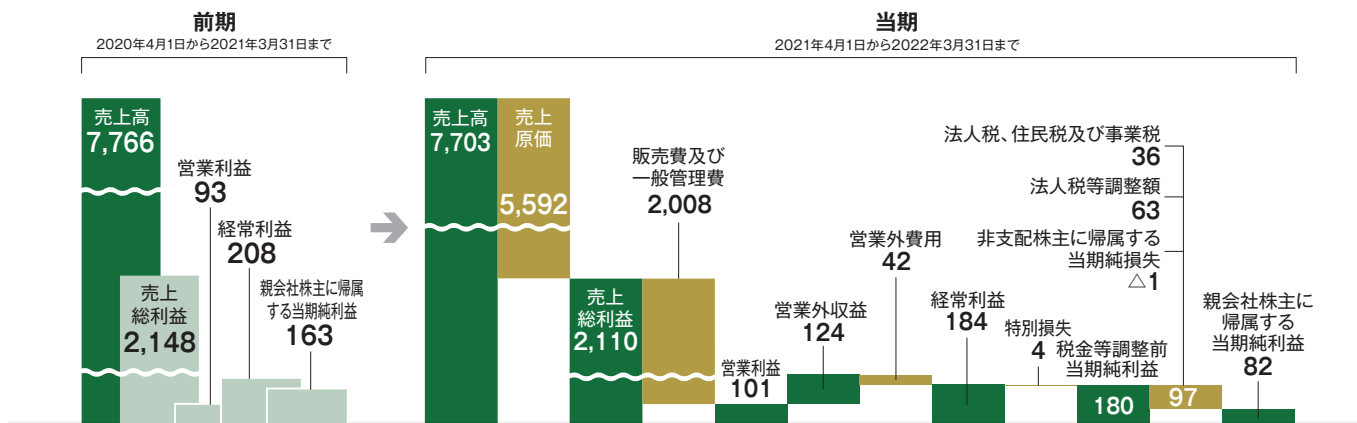
Point

総資産は現金及び預金などが減少したことなどにより前期末比329百万円減少し、負債は短期借入金などが減少したことなどにより前期末比404百万円減少しました。なお、純資産は中国人民元に対する為替の影響による為替換算調整勘定が増加したことなどにより前期末比75百万円増加しました。



連結損益計算書の概要

(単位:百万円)

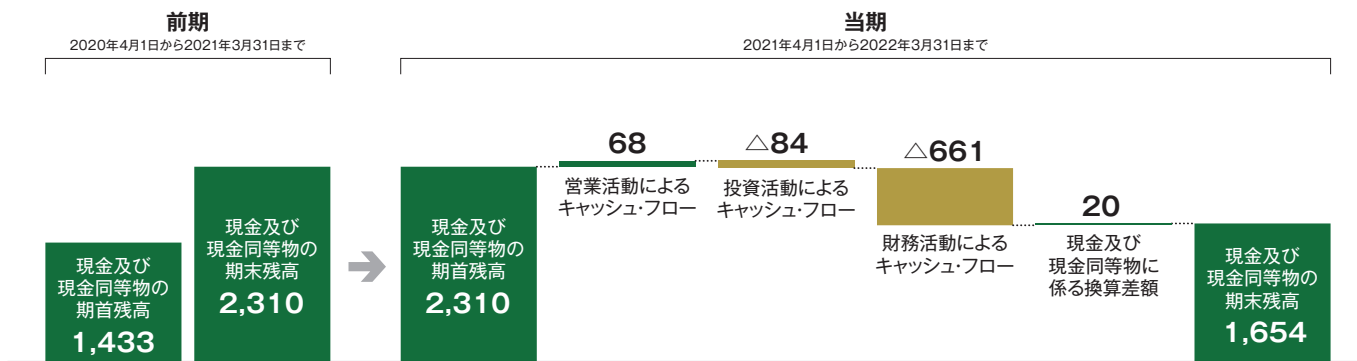


Point

当期は、およそ2年目となるコロナ禍での当社グループの企業活動は、展示会での出展や参加は未だ制限を受けながらも、対面での営業セールスや商談なども徐々に再開してまいりましたが、コロナ禍以前の状態には至っておらず、減収となりました。売上高は国内制御装置関連事業では2部門増収、1部門減収でしたが、前連結会計年度比0.8%減収となりました。利益面では、経費の抑制に努め、営業利益は増益したものの、経常利益は減益となりました。その結果、親会社株主に帰属する当期純利益は82百万円となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)



Point

当期の現金及び現金同等物は、前期末に比べ656百万円減少し、1,654百万円となりました。営業活動の結果得られた資金は売上債権や仕入れ債務の増加などにより68百万円となりました。投資活動の結果獲得した資金は、有形固定資産の取得による支出などにより84百万円となりました。財務活動の結果使用した資金は、長期借入金ならびに短期借入金の返済の支出などにより661百万円となりました。

# デジタルの力で ブランディングし、 お客様と 東洋電機をつなぐ



経営管理本部  
企画マーケティング部  
企画マーケティング課

たむら けんご  
田村 健悟

## 見えないところで、社会を支える

入社6年目。機器事業部など2つの事業部門で営業を経験したあと、昨年10月からマーケティング室に。そのマーケティング室が、今年4月に経営管理本部下の企画部と統合され、企画マーケティング部企画マーケティング課となりました。予算を含めて経営全般を担う企画に対し、市場調査や販売促進などを担うマーケティングはクリエイティブな業務もあり、初めは戸惑うこともありましたが、部署が変わることで自分の知らない世界、知らない情報があることを知り、社会の奥深さに触れる喜びも感じています。

大学では、経営情報学部で経営学、会社法、組織行動論などを学びました。東洋電機には、センサや光伝送など外からは見えない技術があり、見えないところで社会をしっかり下支える会社だと思っています。見えないところでも努力をし、社会に役立ちたいと願う、自分と共通するところがあると思い、入社を決めました。

## デジタル技術を活用して東洋電機をブランディングする

コロナ禍が続くなかで、対面での営業が難しくなっており、お客様との新しい接点が求められています。私も、外部への発信でマーケティングツールなどデジタル技術を使った東洋電機の新しい切り口、未来に通じるブランディングに取り組もうとしています。

最近では、R&Dセンターのカーボンニュートラルの動画配信でYouTubeを活用しました。昔からあったYouTubeのアカウントを活用したわけですが、動画の企画・編集・撮影から音声までほとんど自前で作っており、当社で一元管理しています。プロが絡んだものと比べると出来栄はいまひとつかもしれませんが、東洋電機らしいオリジナリティーを出したいと思っています。

## ワークライフバランスで、仕事も家庭も

趣味は少林寺拳法です。少年時代から始めてもう20年になります。少林寺拳法というと、中国の武道と誤解されるのですが、空手と同じ日本の武道です。空手との違いは、勝負にこだわるのではなく、拳禅一如(けんぜんいち)によ、つまり心身の研鑽が目的であること。大学の部活でも少林寺拳法を選び、大会で入賞もしました。実業団でも少林寺拳法つながりの人脈があり、私の財産となっています。

プライベートでは、2020年に結婚し、今年の2月に女の子の父親になりました。その子をお風呂に入れたり、ミルクを飲ませたり、子育ての経験も自分の成長に役立っています。昨今、世間ではワークライフバランスが叫ばれていますが、私自身も仕事と家庭を両立し、どちらも100%の力を発揮できるよう自己研鑽に励んでいるところです。

会社の概況

(2022年3月31日現在)

商号	東洋電機株式会社
設立	1947年(昭和22年)7月
資本金	10億3,708万円
本社・春日井工場	〒486-8585 愛知県春日井市味美町2-156
神屋工場	〒480-0393 愛知県春日井市神屋町字引沢1-39
営業所	東京、名古屋、大阪
関係会社	東洋樹脂株式会社(愛知県小牧市)
	東洋電機ファシリティーサービス株式会社(愛知県春日井市)
	東洋板金製造株式会社(愛知県春日井市)
	南京華洋電気有限公司 (中華人民共和国江蘇省南京市)
	Thai Toyo Electric Co., Ltd. (タイ王国チョンブリー県)
主要取引銀行	百五銀行、商工中金、三井住友銀行、名古屋銀行
従業員数	207名(連結413名)

役員

(2022年6月23日現在)

代表取締役 社長執行役員	松尾昇光
取締役 常務執行役員	井澤宏
取締役 常務執行役員	加賀美孝
取締役(監査等委員)	加藤茂男
取締役(監査等委員)	葛谷昌浩
取締役(監査等委員)	井上誠

(注)取締役 葛谷昌浩氏および井上誠氏は、社外取締役であります。

株式の概況

(2022年3月31日現在)

発行可能株式総数	9,000,000株(普通株式)
発行済株式の総数	4,694,475株(自己株式440,014株を含む)
株主数	1,890名

大株主

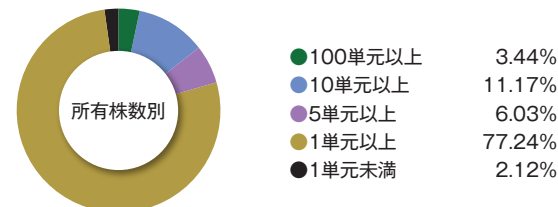
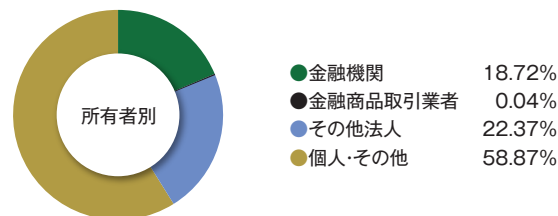
(2022年3月31日現在)

株主名	持株数	持株比率
有限会社城西	430千株	10.11%
東洋電機取引先持株会	342千株	8.05%
株式会社商工組合中央金庫	232千株	5.46%
東洋電機従業員持株会	220千株	5.17%
株式会社百五銀行	195千株	4.58%
松尾隆徳	173千株	4.07%
トーヨーテクノ株式会社	144千株	3.40%
松尾昇光	138千株	3.25%
第一生命保険株式会社	125千株	2.93%
日本生命保険相互会社	125千株	2.93%

(注)持株比率については、自己株式(440,014株)を控除して算出しております。

株式分布状況

(2022年3月31日現在)



事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (通話料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場取引所	株式会社名古屋証券取引所 メイン市場(コード6655)
公告方法	電子公告により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
公告のホームページアドレス	<a href="https://www.toyo-elec.co.jp/">https://www.toyo-elec.co.jp/</a>

## ご 注 意

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## ホームページのご案内



▶ 最新の製品情報やIR情報などを分かりやすく掲載しています。

<https://www.toyo-elec.co.jp/> 東洋電機 検索



お問合せ先

**東洋電機株式会社**

〒486-8585 愛知県春日井市味美町2-156  
TEL.0568-31-4191 FAX.0568-31-8096

この報告書は植物油インキを使用しております

